

# 報 道 資 料

発表年月日：令和3年8月18日

担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構  
奈良県総合医療センター

担 当：特命院長補佐 村田

連 絡 先：TEL 090-5164-5953、FAX 0742-46-6011

## 奈良県総合医療センターにおける 新型コロナウイルスの感染について

奈良県総合医療センターにおいて、8月17日にHCU(2)病棟入院中の患者及び4階東病棟の看護師1名が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。

感染の経緯及び対応についてお知らせします。

### 1. HCU(2)病棟(救命救急病棟)入院患者の感染について

#### ○経緯等

感染者は、HCU(2)病棟(救命救急)に7月から入院中で、奈良市在住の70代女性です。

8月13日(金)に感染した看護師と接触していたため同日、PCR検査を実施した結果、陰性でした。以降、コロナ感染を疑う症状は認められませんでした。

8月17日(火)の午後から38.0℃の発熱症状があったため院内PCR検査を実施し、陽性と判明しました。

今回の感染経路としては、同病棟において陽性と判明した看護師と12日に接触していることからこのことによる院内感染が疑われます。

#### ○病院の対応について

同病棟の入院患者について、13日に感染した看護師が接触した患者6名について全員、PCR検査を実施しましたが、全員陰性でした。その後は、全員経過観察を行っていました。

8月15日(火)～16日(水)に残りの患者14名について、PCR検査を実施しましたが、全員陰性でした。引き続き健康観察を実施しています。

また、HCU(2)病棟については、救急患者を受け入れている病棟であるため一端、HCU(2)病棟の入院患者全員をコロナ疑似症の病棟に転棟して頂き救急患者の受け入れを行うこととしました。

コロナ感染患者を一端1病棟に集約して、その空いた病棟を消毒して疑似症の受け入れ病棟として利用することとしました。

この期間は、昨日から10日間程度としており、一部救急の受け入れ及び手術の制限をすることがあります。このことについては、関係機関に連絡をお願いしています。

## 2. 4階東病棟の看護師の感染について

### ○経緯等

感染者は、4階東病棟で主に消化器内科の患者を収容する病棟において、勤務する看護師で奈良市在住の20代女性です。

8月17日（火）夕刻に38.0℃の発熱症状があり、21時頃に38.0℃と症状軽減しなかったため当センターに救急受診し、PCR検査を実施したところ陽性と判明しました。

これまでの行動は、8月10日（火）、13日（金）に友人と会食をしています。発症前の勤務としては、14日、15日が休日、16日が夜勤、17日が夜勤明けでした。

食事については、病棟の休憩室で1人で摂取しています。

当人は、3月に1回目、4月に2回目のワクチンを接種しています。

### ○病院の対応について

当人は、14日から15日は、休日で16日が夜勤のため16日から17日に4階東病棟に入院中の患者全員のPCR検査を本日から明日にかけて実施することとしています。また、健康観察も行います。

4階東病棟に勤務する看護師など関係者については、本日から明日にかけてPCR検査を実施することとしています。

院内においては、常時マスク装着と手指消毒を徹底している事と疑似症患者を集約して感染管理の体制を執っていることから外来診療及び入院については、状況によっては一定の制限もあり得ますが、医療を継続致します。